

平成15年度

岡谷市社会福祉大会開催



8月2日(土) 岡谷市カノラホールにおいて市民総参加による「ひろげよう夢、育てよう福祉のこころ」をテーマに岡谷市社会福祉大会が開催されました。

小井川区子供育成連絡協議会の踊り連は、太鼓連とともに園児から小中学生の幅広い参加があり、熱心な保護者会と、よい指導者のもと、地域の支え合いの中で長年にわたり活躍しております。今回はちょうど夏休み中で参加者がメンバーの半数以下と少なく、そのうえ広くて本格的なステージに緊張しましたが、大きな拍手をいただき感激の1日でした。



リフレッシュタイム!!

小井川区子供育成連絡協議会(会長吉沢博文)による、愛らしい花笠おどりと笠おどり

平成15年度 岡谷市社会福祉大会実践申し合わせ事項

- 1 市民総参加で、出会い、ふれあい、支え合いの地域づくりを推進し、みんながいきいきと安心して暮らせる福祉のまちづくりに努めましょう
- 1 だれでもが、自発的に奉仕活動に参加し、ボランティアの輪を^{ひろ}げましょう
- 1 家庭、学校、地域等と協働し、思いやりの心を育てる福祉教育を推進しましょう
- 1 社会全体で、地域の子育て支援を推進しましょう
- 1 共同募金運動に協力し助け合いの輪を^{ひろ}げましょう

社協だより
ゆめ

No. 52

主な内容

CONTENTS

・ 岡谷市社会福祉大会	18
・ 朗読ボランティア養成講座募集	22
・ ベストパートナー	23
・ お知らせ・相談窓口	24
	25

市民総参加による
「ひろげよう夢
育てよう
福祉のこころ」

発行・編集

岡谷市社会福祉協議会
(9/8～) 〒394-0081
岡谷市長地権現町
四丁目11番50号

☎ 0266-24-2121
0266-24-2235

FAX 0266-24-3555

メールアドレス
okasha@alto.ocn.ne.jp

福祉事業に貢献された個人・団体に 表彰状・感謝状

◆社会福祉事業特別功労者

今井順一郎様 福島 君江様
向山 範子様 和田 由子様

◆褒 賞（個人・団体）

滝沢 悦子様 小林 圭三様
宮澤 歌子様 榮一様
上條 敦様 三井 正二様
宮澤 一平様 金原 政幸様
小林 公江様 岡谷区長生クラブ様

感謝状

◆福祉基金〔寄付金〕

(有)美よう室湖畔様
岡谷電機産業(株)様
岡谷電機産業(株)労働組合様
あすなる親友会様
小池食品(株)様
演歌祭実行委員会様
岡谷市ダンス協会様
東堀星桜会様
小口琴子様



◆福祉基金〔遺志金〕

古畑 頼利様 神戸 正幸様
浅川 智朗様 宮澤 進様
片倉 莊介様 味澤 幸雄様
山田 佳男様 花岡 和子様
堀川 隆志様 茅野 雅英様
堀内 勉様 宮坂 美徳様
笹川 マサ様 小口 松子様
松島 清様 石井 隆様
瀧澤 和登様 花岡 博人様
鈴木 宏様 陸川 貞雄様
林 晴美様

◆岡谷市ボランティアセンター〔物品〕

郵政弘済会信越地方本部様
岡谷市小井川小学校児童会様
長野県労働金庫岡谷支店運営委員会様
岡谷市勤労者協会様

◆長野県共同募金会

岡谷市支会長感謝状（団体）

三澤会計事務所様
(株)エフピープライム様
(株)システムハート様
宗教法人 真如苑岡谷支部様
(株)日本ピスコ様
(株)日本ピスコ従業員一同様
日本イエス・キリスト教団岡谷教会様
岡谷市仏教婦人連合会様
ボーイスカウト岡谷第二団様

◆退職職員感謝状

京セラ(株)長野岡谷工場様
京セラ(株)長野岡谷工場従業員一同様
南信ヤクルト販売店会湖親交会様
岡谷料食睦会様
帝国ピストンリング労働組合様
帝国ピストンリング帝友会様
聖母幼稚園様
末永 知義様

ロービーでは「革細工の会」「希望の里つばさ」「手をつなぐ親の会」「ひだまりの家」「ブリッジ泉」「諏訪湖畔病院グリーンハウス」のみなさんの作品を販売しました。
ご協力ありがとうございました。



Ⅱ岡谷市社会福祉大会Ⅱ

シンポジウム

『地域には人の数だけ愛がある』

地域サポートセンターの樹立を目指して』



南信州地域問題研究所
常任理事

桐生 純治氏

住民レベルで村のあり方を考える

「あすなろ会」は村会議員、役場職員、一般村民、社協職員が一緒になって地域福祉を考えると
ころが特徴。毎月1回、村の実態を知り、その中
で何が必要か感じ取ってもらう学習をしています。
老人福祉では、介護保険が始まって本当に良くな
ったのか学習し、介護サービスの利用が十分にで
きるように個人負担の半額を村で負担するようにな
りました。村づくりの原動力になってきている
と思います。

村民自らの手で取り組む村づくり

「村づくりは、これからは住民主体である」と
村から呼びかけました。調査研究に要する経費の
一部を村が補助し、現在は12の分野に130人が
参加して村づくり塾ができています。例えば「長
寿社会への対応、お年寄り同士が健康で長生きし
て社会奉仕を考える」では、年をとってから楽し
く過ごせるように「寝込まない、孤独にさせない、
痴呆にならぬ」その3つをテーマに取り組んで

いる。村に意見、要望を出すことにより、今年か
ら学校給食の米飯は村のものを使うことになった
り、子育て中の母親のための子育て支援室等の取
り組みもされています。

結い制度で地域の福祉活動を行っている

「やすらぎ会」

お互いに助け合うという制度「結い」を福祉の
中に取り入れ、お互い様の心で見守ったり見守ら
れたりという地域づくりに取り組んできました。

77歳以上のお年寄りを持つ家族やボランティア
で結成した「やすらぎ会」は、気兼ねなくものを
頼めるように、基金から時給300円を支払い、
何が起きても1〜2か所へ連絡すれば助け合える
システムです。



西堀区サポートセンター
運営協議会会長
西堀区長

新村 邦武氏

当区では、元気な高齢者の為の介護予防の一環
として、平成12年6月に「いきいきデイ西堀」を
発足いたしました。また、月1回の「ラムラム広
場」では、現在ボランティアを含め130名の登
録者があり、子どもの自主性を大切に活動を行
っています。

今年2月には公会所を拠点として組織化した地
域サポートセンターを立ち上げました。皆で力を
出し合い、自分のできることに積極的に参加して
いく姿が、今回、区民総出のサポートセンター発
足の土壌になったものと思います。

新たな事業を紹介しますと、月1回ですが気軽に
立ち寄れる、「談話室」を公会所に設けました。

子どものことから（あすなろ談話室）、高齢者の
ことまで（ひまわり談話室）、福祉に関するあら
ゆる相談に応じています。また、独り暮らしの方、
高齢者のみの世帯の「見守り」は、特定の人だけ
に見守りをお願いするのでなく、サポートセンタ
ーができた今、皆で見守る「隣組見守りネット」
の体制にしました。その他、いろいろ相互扶助の
活動の提案が出されています。話し合いを通じて、
連帯意識の醸成を計り、地域の活性化につなげて
行きたいと思っています。

これらのサポート事業を進めていく中で、行政
には、地域での支え合いができる環境整備や、情
報提供等、地域活動をあらゆる側面から、支援し
てほしいと思います。サポートセンターの活動が
軌道に乗り、「この地域に住んで良かった」と思
える地域にしたい、それが私の、区民のみなさん
の願いです。



東堀区長

小口 順三氏

福祉Ⅱ高齢者Ⅱ社協の仕事と捉えている人が多
いのではないかと考えています。

しかし、これでは区民のほんのわずかな人だけ
となります。問題はそこを支える人、さらに若い
人がどれだけいてくれるのか、どれだけそういう
人を区として掘り起こせるか、その主体となつて

動くのが東堀区では地域支援センターです。この中で考えなくてはいけないのは、区民の声を十分に吸い上げてその区にあった組織を作ることとです。福祉Ⅱ社協だから社協で考えてくれというの、丸投げです。責任放棄です。やはり区長がきちつとした姿勢を示した上で、社協なり関係団体をまとめていく、それが大事である。区民に対して「福祉は区民全部がお互いに支え合うことだ」ということをまず認識させる。これは年代を超えて、常に関わりながら行われるものである。特定のお年寄りだけ、子どもだけの福祉ではないということ、区民が認知しないと前に進みません。

今、小・中学生などいろいろな問題を起こしていますが、そうした中でも地区の行事に積極的に参加してくれる生徒もいます。東堀区でも芽が生え始めてきたかとありがたく思っています。それぞれの区がサポートセンターを立ち上げ、すぐ活性化するとは思いませんが、区のリーダーたるものが区民に何を働きかけていくのか、ひとつの手段として、サポートセンターの組織作りに関わってもいいと思います。



岡谷市社協生きがいづくり
デイサービス援助員

吉江 よしゑ氏

現在15地区（14か所）で7名の援助員が各地区の公会所等において、仲間との憩いの場づくりのお手伝いをさせていただいています。高齢者にと

って「いきいきデイ」は、長年培ってきた特技、趣味で自分を生かせる機会であり、何よりお茶を飲みながらの昔話、おしゃべりが楽しみの様です。保育園、小学校、中学校との世代間交流も行っています。

ボランティアさんにも毎回気持ちよくご協力いただき感謝しております。ボランティアさんとの関わりがスムーズにいくためには、「デイが立ち上がる」とき、ボランティアさんに集まっていただき、内容をよく理解していただく」「ボランティアさんのまとめ役が決まっていること」等、スタート時点が大切のようです。

さまざまな交流の中で多くの顔なじみができ、子どもたちに、ボランティアさんにお仲間に声をかける回数が増え、生活が明るくなるなんてすばらしいと思います。こういう交流が地域サポートの土台となっているのかと思います。



コーディネーター
辰野 恒雄氏

桐生さんからは、行政・議会を巻き込んだ住民の声というお話がありました。特に「結い」という、昔、農作業を中心に行われていた助け合いの精神、それが少し形は変わっているけれども福祉の世界で動き始めている、そんな実践のお話をいただきました。

新村さんからは、サポートセンターの立ち上げに向かつて、すでにいくつかの事業が始まっている。

る。すてきなのは「緊急電話番号表」の各戸配布など安心した暮らしを守るために、区をあげて活動を開始しているというお話がありました。また隣組単位の見守りネット、これは小さなことかも知れませんが、地域で一人一人、一軒一軒が安心して暮らしていく上で不可欠である、と感心しました。

小口さんは、年代を超えてじっくり自然発生的に生み出された課題などに取り組んで行きたい。「福祉は区民すべてのものである」という大前提に立っている。この言葉は非常に重い言葉だと感じました。

吉江さんからは、「いきいきデイ」の活動報告で、お茶のみ会、おしゃべり会のお話を非常に印象深く聞きました。下伊那郡の下条村では、13年くらい前「お年寄りは1日に10人の人とお茶を飲みましょう」という運動を提案しました。10年後には全国で一番痴呆性老人の発生率が低い村になったといえますから、吉江さんの主張された、おしゃべりをする、仲間と一緒にいる、このことがいかにすてきかなと思います。

福祉とは、今、ウェルビーイング（うまくいく）と言えます。誰がうまくいくかというと、みんながうまくいくという考え方が近代的な考え方。これを基盤に区民の声を聞いて、これをきちつと反映できる拠点作りが必要であると思います。隣組・仲間作りが小さいけれど、そこに住む人たちの暮らしの安心を守る重要な要素であり、「福祉は区民すべてのものである」ぜひその拠点到地域サポートセンターが位置づいてくれればすてきだと思います。

初心者対象

朗読ボランティア養成講座受講生募集!!

お子さんやお孫さんに本を読んであげたい方、一緒に朗読の基礎から学びましょう。

期 日 10/8・10/22・10/29・11/5・11/26（水曜日）

時 間 午前10時～正午

場 所 おかや総合福祉センター 204研修室（11/5は202研修室）

参加費 500円

申込み開始 9月10日（水）～

連絡先 市社協 ☎24-2121・24-2235・FAX 24-3555



ふれあいの集い

ぶどう狩りで楽しいふれあいを!

障害を持った方と地域の方、ボランティアと交流しお互いの理解と親睦を深めましょう。

日 時 9月27日（土）午前9時30分～午後2時 **集 合** 市役所イベント広場 午前9時30分

場 所 土田園（塩尻市） **参加費** 500円 **定 員** 130人

参加申込み受付開始 9月10日（水）～

申込み・問合せ 岡谷市社会福祉協議会（参加費を添えて申し込みください）

岡谷市長地権現町四丁目11番50号 ☎24-2121・24-2235



おかや総合福祉センター開館記念事業

障害者作品展・即売会

日時 9月12日（金）正午～9月15日（月）午後4時

場所 おかや総合福祉センター（諏訪湖ハイツ）ロビー 他

身障協会・手をつなぐ親の会・福祉作業所・こだま教室・革細工の会・諏訪湖畔病院グリーンハウス・ひだまりの家・希望の里つばさ等、障害者関係団体が障害者の自立と社会参加、生活訓練のために作った作品を展示・発表します。また、即売を行います。大勢のみなさんのご来場をお待ちしています。

ご協力よろしくお願いします。



岡谷市社会福祉協議会 事務所移転のお知らせ

9月8日よりおかや総合福祉センター（諏訪湖ハイツ）に移転します。新しい住所・電話番号は下記のとおりです。

住所 岡谷市長地権現町四丁目11番50号

☎（代表）24-2121・24-2235

FAX 24-3555

ボランティア募集

おかや総合福祉センター（諏訪湖ハイツ）の館内を案内してくださるボランティアさんを募集します。

期 間 9月12日～1か月くらい

問合せ 岡谷市社会福祉協議会

（9月7日まで）☎22-8194

FAX 24-2121

（9月8日から）☎24-2121・24-2235

FAX 24-3555



ゼーダーと

いつも一緒に

北沢とも江

7月の初めに、家の中でつまずいて転倒し、右腕を骨折してしまいました。右手が利き手でしたので、ギブスで固定されてしまうと、左手だけでは本当に何もできないものだということがわかりました。仕事も家事もゼーダーの世話もできません。まして、ゼーダーとハーネス（犬用胴輪）を使って歩くということもできなくなりました。右手がふさがっている状態では危険だからです。

ゼーダーもいつもと違う私の様子に、元気をなくしてしまいました。それでも、痛みがとれてからは使えない右手のかわりに、ひざやあごを使ってゼーダーの首輪にリード（ひも）をつけて、家の中を歩いてみました。

ゼーダーはゆっくりとした足取りで、階段を上るときにも、2段上つては止まって振り返り、

また止まって振り返りというように、私を気遣ってくれます。それはまるで「僕がついているから大丈夫だよ。」と言っているようにも見えました。

それなのに、日が経つにつれて、私は外に出ることが怖くなってしまいました。怪我^{けが}は一時的なものですから、いずれは治りますが、またつまずいて転んで、骨折するのではないかと、いう恐怖心はなかなか消えません。むしろ、それが怪我をしたことによる後遺症かも知れません。

そんなときに、以前から話のあった、知り合いの盲導犬の引退の知らせがありました。7月いっぱい引退するマックス（オス、11歳）は、9年間ご主人のパートナーをつとめてきました。ご主人の通勤や、日常生活のすべてにわたり、マックスは常に一心同体でした。

マックスの所属している協会では、10年間盲導犬として働けるのだそうです。ご主人であるH氏は、1年ほど前からマックスのからだの衰えを感じるようになっていたそうです。でも、盲導犬としては、マックスはまだまだ十分働くことができます。H氏にしてみれば、息の合っているマックスと、ぎりぎりまで一緒にいたいのは、やまやまだったかもしれません。

でも、彼は、マックスに対して最後にしてあげられることとして、「マックスが幸せな老後を送ることができる家庭を探してあげること。

そして、その家の人に見えるだけ元気で健康な状態のマックスを手渡していくこと。」が大切なのではないかと考えたそうです。

幸い、同じ市内にマックスを託す家庭が見つかりました。マックスが新しい家族と馴れるように、しばらく前から行き来をして、いよいよお別れの日が来ました。

マックスを知っている有志でお別れ会をすることになり、私もゼーダーと一緒に出かけに行きました。公園の芝生の上で、ハーネスを付けないマックスがH氏と走っています。「マックスありがとう」という刺繍^{しゅう}入りの手づくりレースを掛けてもらったマックスに、みんなでねぎらいの言葉をかけました。他の人は気づかなかったかもしれませんが、最後に別れるとき、マックスとゼーダーが鼻を突き合わせて、2、3秒何かを話しているように見えました。彼らには何もかも分かっているのではないのでしょうか。

それから数日後、例年より遅い梅雨明けの夏空のもと、私はゼーダーと一緒にリハビリに通い始めました。もう怖くはありません。今は、ゼーダーとの大切な時間をかみしめています。マックスは、今ごろ新しい家族と何をしているのでしょうか。H氏は、またゼロからの出発を目指して、共同訓練に入ったそうです。

「地域福祉権利擁護安心ネットワーク事業」

高齢者や障害者の方々が住み慣れた地域で安心して自立した生活がおくれるように、福祉サービスの利用などにかかわる相談や援助をし、その方の生活を支援する事業です。

安心してご相談ご利用ください。

利用対象者

痴呆性高齢者・知的障害者・精神障害者など判断能力が不十分な方で、福祉サービスの利用や利用料の支払いなど、自己判断で適切に行うことが困難であると認められる方。

援助内容

①福祉サービスの利用援助

- ・福祉サービスを利用、または利用を止めるために必要な手続き
- ・福祉サービスの利用料を支払う手続き
- ・福祉サービスについて苦情解決制度を利用するとき

②日常的金銭管理サービス

③書類などの預かりサービス

*ただし②③のサービスは①の福祉サービスの利用援助に付随したサービスになりますので、金銭管理・書類などの預かりサービスだけの利用はできません。

利用料 1時間あたり 1,000円 **交通費** 1kmあたり 20円
(書類などの預かり料金は実費相当分が必要となることもあります)

このごろ物忘れが
ひどくて、福祉サ
ービス
の利用料の支払いを
忘れちゃうのよね。



相談・問合せ

岡谷市社会福祉協議会

☎ 24-2121 ・ ☎ 24-3555

☎ 24-2235

岡谷市社会福祉協議会が提供する 福祉サービスに関する 意見・要望・苦情など

岡谷市社会福祉協議会は、みなさんに常に気持ちよくサービスを利用していただくために、本会が提供する事業に関する意見・要望・苦情などをお聞きし、サービスの質の向上に努めます。いつでもお気軽にお申し出ください。

事業所名 (社) 岡谷市社会福祉協議会

連絡先 〒394-0081

(9/8~) 岡谷市長地権現町4-11-50

☎ 24-2121・24-2235・☎ 24-3555

○事業所の担当職員に直接ご相談ください。

苦情受付担当者 古畑福和(次長)

苦情解決責任者 北袋寿雄(事務局長)



お気軽にお寄せください

●事務所の職員に言いづらい場合は第三者委員にご相談ください。

第三者委員 横内 良一 ☎ 23-7088

小池 健司 ☎ 22-8665

宮坂みや子 ☎ 23-3920

●介護保険制度のサービスを受けている方は、市介護福祉課(☎23-4811 内線1283)、または長野県国民健康保険団体連合会(〒380-0871 長野市大字西長野宇加茂北143-8 ☎026-238-1580 ☎026-238-1560)でも受け付けています。

●県でも苦情相談、解決のためのあっせんを行っています。

長野県福祉サービス運営適正化委員会

〒380-0923 長野県若里1570-1(長野県社会福祉総合センター内)

苦情受付 ☎ 0120-28-7109

委員会事務局 ☎ 026-226-2210

☎ 026-291-5180

E-mail fukushi7109@nsyakyou.or.jp

私たちの生活改善

日常生活の中で見栄や外見にとらわれないで心のこもったお付き合いを大切に、古くから残る良い風習や伝統を受け継ぎ住みよいまちをつくりましょう。

改善事項その3（結婚祝いについて）

①披露宴の祝儀は1万円くらいとする。

（会費制が望ましい）

②披露宴は出来るだけ簡素にし、料理は食べきり、引き

出物（記念品を含む）などは廃止することが望ましい。

③衣装は華美にならないように努める。

（その他一般のお義理について）

簡素に行い謝意は礼状で表す。

☆区や、隣組で申し合わせがある場合は、慣行どおりとする。

☆この改善事項は近親者を除くものとする。

岡谷市生活改善実行委員会

（事務局・市社協内）

福祉機器リサイクル事業

ご家庭に捨てるにはもったいない福祉機器はありませんか。必要な方に情報提供し、役立てていただきます。

リサイクルコーナー

差上げます!!

No. 8 たたみベッド（収納つき）

問合せ 市社協

（9/7まで）☎22-8194

（9/8から）☎24-2121（代表）

☎24-2235

相談窓口のご案内

	開設曜日・開設時間	開設内容
①心配ごと相談	（月・金） 午前10:00～午後4:00	日常生活上困ったことや心配ごとに対して、助言、援助を行ないます。
②ふれあいおしゃべり電話	（月～金） 午前8:30～午後5:15	ちょっとした悩み事を聞いたり、話し相手として電話で受け付けます。
③ボランティア総合相談	（月～金） 午前8:30～午後5:15	ボランティアに関するあらゆるお問い合わせを受け付けます。
④家庭介護相談	（月～金） 午前8:30～午後5:15	介護をされていて困ること、わからないことに対し助言を行ないます。

※①は保健福祉総合相談室（市役所2階☎23-4811）内線1268で受け付けています。

※②③④は市社協事務局（おかや総合福祉センター☎24-2121）で受け付けています。

尊い善意をありがとうございます

●福祉基金へ

株式会社オサチ様 鈴木宏様 小口琴子様

陸川貞雄様 御子柴和利様 林晴美様

渡辺守様 荒井勝博様

匿名2名様

●ボランティアセンターへ

紙おむつ約100枚 下着26枚

匿名様

日々草 120ポット 武居智一様

おむつ・尿とりパット 古田三枝子様

コットンハンカチ20ダース 宮坂進様

使用済み切手

岡谷市税務課様 岡谷造機(株)様 千野正子様

長地支所様 岡谷生活学校様

小坂地区社会福祉協議会様

(株)岡谷生鮮市場様 ガラスの里様

(株)マルニシ様 匿名4名様

使用済みプリペイドカード

匿名1名様

デイサービスセンター ボランティア 募集!!

土曜日の午前中（午前9時30分～正午）通所者の髪の整髪、お茶入れ、話し相手になってくださる方を募集しています。

連絡先

岡谷市デイサービスセンター
☎23-6966